

【Zoom によるオンライン開催】

大阪科学技術センター主催

ネクストリーダー育成ワークショップ

「デジタル変革(DX)時代のものづくり・ことづくり」

幅広い視点から考え・整理できる力を身に付け、技術と時代の変化に対応し、
新しい価値づくりに挑戦するリーダーを養成します

1.1 実施時期・回数・場所

[実施時期・回数] 2022年7月～11月（計5回シリーズ）

[実施方法] Zoomによるオンライン開催

回/日程	テーマ
第1回 (7/26)	・オリエンテーション、ファシリテーションの基本 ・「デジタル変革時代におけるものづくり改革」 ～デジタルテクノロジーを活用した製品・サービスづくり～
第2回 (8/26)	・「画像IoT/AI技術“FORXAI”で『みたい』を形に」 ～コア技術で社会課題解決と新たな価値創出へ～
第3回 (9/22)	・「ビジネス活用までを考えたAI/データの使いこなし方」
第4回 (10/28)	・「DXの推進とサイバーセキュリティ」 ～攻めと守りの両輪～
第5回 (11/29)	・最終発表「2030年の『モノとサービスを組み合わせたビジネス』を考えよ！」 各グループがビジネスアイデアを発表、審査・表彰・修了証

* 第1回、3回、5回の終了後に、1.5時間程度のオンライン交流会を予定

1.2 実施内容

- ・ファシリテーションの基本
- ・講義（各分野の有識者より最新技術の解説、事例、課題、今後の方向性等をレクチャー）
- ・グループディスカッション、発表（講義で得た基礎知識と活用事例をふまえ、設定したテーマ毎にグループディスカッションを行い、意見をまとめて発表）
- ・全体討議による議論やアイデアの深掘り
- ・参加者間の情報交換、ネットワーキング（交流会）

1.3 参加対象者と募集人数



- ・対象者：主に若手、リーダー、中堅社員（自社で参加にふさわしいと思われる方）
- ・募集人数：30名（定員に達し次第〆切）

1.4 参加費

- ・賛助会員：165,000円/名（消費税込み）
 - ・非賛助会員：220,000円/名（消費税込み）
- * 参加お申し込み後、請求書を送付いたします。

1.5 講義テーマと講師

下表を参照 *講師との調整により内容が若干変更となる場合があります。

		講義テーマ	(敬称略)
第 1 回		<p>「デジタル変革時代におけるものづくり改革」 ～デジタルテクノロジーを活用した製品・サービスづくり～ アクセンチュア株式会社 インダストリーX 本部 シニアマネジャー 日比野 崇</p> <p>(講義概要) デジタル変革の大きな流れの中で、これからのものづくり企業がいかに DX に取り組むべきか。IoT や AI のような様々なデジタルテクノロジーの導入による生産性向上や新たなビジネス展開など、先行事例を交え、製品・サービスづくりの要諦を解説する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ものづくり企業における企業価値・製品価値の変化 ✓デジタルテクノロジー活用事例 ✓デジタル変革時代に求められるスキル・マインドセット 	
		<p>～講師略歴～ 新卒で電機メーカーに入社し、モバイルを中心としたつながるヘルスケアをテーマに、新規事業・サービスの企画・開発に従事 アクセンチュア入社後は、製造業を中心に、デジタルテクノロジーを活用したソリューション立案・新規ビジネス開発に従事し、ヘルスケア領域での新規サービス・ソリューション開発、AI 画像解析による製造ラインの自動化、先端技術を活用した新規ビジネス立ち上げなど多数のプロジェクトをリード 近年は、IoT や AI 関連の各種構想策定から新規ビジネス検討、プロジェクトマネジメントなど幅広くコンサルティング案件を担当し、モノづくり企業様の DX を推進している</p>	
第 2 回		<p>「画像 IoT/AI 技術 “FORXAI” で『みたい』を形に」 ～コア技術で社会課題解決と新たな価値創出へ～ コニカミノルタ(株) 執行役員 IT 企画、FORXAI 事業推進 担当、 FORXAI 開発センター長 岸 恵一</p> <p>(講義概要) AI 技術の社会実装が進み、エッジコンピューティングの重要性が益々高まっています。コニカミノルタは光学デバイス・画像処理技術といったコア技術に IoT/AI 技術を掛け合わせ、エッジ領域における高度なソリューションに昇華させることで、社会課題解決と新たな価値創出を目指しています。</p> <p>本講演では、コニカミノルタの画像 IoT のプラットフォーム“FORXAI”の概要と、社外のパートナー様との共創による新規事業創出の推進について、事例を含めてご紹介いたします。</p>	
		<p>～講師略歴～ 大学でコンピューターサイエンスを専攻し、1997 年大手電機メーカーにエンジニアとして入社。携帯電話の組み込みソフト開発に従事。1999 年外資系ソフトウェア企業に転職し、グローバルと関わりながらパソコン OS 開発チームにてリーダーを務める。2016 年ハードとソフト両方に関わりたいたいとコニカミノルタ株式会社へ入社し、2017 年アーキテクチャ開発部長、2020 年 IoT サービス PF 開発部統括部長 兼 画像 IoT ソリューション事業部副統括部長、2022 年現職に就任。コニカミノルタにおける画像 IoT ビジネスに必須の AI 技術、プラットフォーム技術の開発および画像 IoT 人材強化を担当。画像 IoT のプラットフォーム“FORXAI”を活用した新規事業創出を推進している。</p>	

「ビジネス活用までを考えた AI/データの使いこなし方」
(株)エクサウィザーズ AI プラットフォーム西日本事業部
事業部長/執行役員 長谷川大貴

(講義概要)

AI等の先端技術導入に関心はあるものの、「どのような場面でAIを活用すればよいかわからない」「費用対効果の見立ての仕方がわからない」「データは蓄積しているはずだがマネタイズに繋がっていない」等の課題について、エクサウィザーズが取り組むDX/AIプロジェクト案件実績をもとに、データ・AIの使いこなし方を徹底解説する。

- ✓PoCで“AIを試す”から、ビジネスで“AIを活用する”ための勘所
- ✓実際のAI活用事例のご紹介
- ✓今更聞けないAIに関する疑問点等の徹底解説



～講師略歴～

京都大学工学研究科修了。2011年、東京電力にエンジニアとして入社し、震災直後の混乱の中緊急工事に従事。その後、経営コンサルティングファームのデロイトトーマツコンサルティングに入社、西日本企業の経営改革に注力。

2018年、株式会社エクサウィザーズへ参画し、製造業、インフラ企業、大学等西日本エリアにおけるデータ&AI活用PJを多数リード。AI活用テーマ創出のコンサルティングや西日本におけるスマートシティ構想支援等を幅広く実施し、西日本全体のDXを推進している。2021年4月より執行役員に就任。

第3回

「DXの推進とサイバーセキュリティ」～攻めと守りの両輪～
一般社団法人情報処理安全確保支援士会 近畿担当理事
サイバーコマンド(株) 代表取締役 浦中 究

(講義概要)

デジタル・トランスフォーメーション(DX)や、サイバーセキュリティという言葉はよく聞けけれど「そもそも何のことなのか分からない」「AI?ビッグデータ?ハッカー?サイバー攻撃?関連の用語も聞き慣れない言葉ばかりで、どこから理解すべきなのか」「何をすべきなのか」等の課題について、データ分析のコンサルタント経験とサイバーセキュリティの専門家でもある講師がわかりやすく解説する。

- ✓DX推進とこれまでのIT化の違い
- ✓DXとサイバーセキュリティの関係
- ✓DXによる課題解決と、サイバー攻撃リスクへの理解



～講師略歴～

国内大手Sier、世界的なソフトウェアメーカーにて、プロジェクトマネージャ、サービスマネージャとしての実績と、サーバインフラ、ネットワーク、データベース、クラウド、サイバーセキュリティのエンジニアとして経験を積み、ベンチャー企業にてCISO(情報セキュリティ統括責任者)を務めた後、サイバーコマンド株式会社代表取締役に就任。

自社の「ホワイトハッカー育成事業」ではエンジニア育成を自ら行っているほか、一般社団法人情報処理安全確保支援士会の近畿担当理事を務め、近畿地方における「産・学・官・個」の連携推進、活性化のためのイベントを主催するなど、積極的な活動を行っている。

第4回

第5回 最終発表「2030年の『モノとサービスを組み合わせたビジネス』を考えよ！」

グループ対抗でビジネスアイデアを発表。各グループの発表を審査して表彰。
 最後には、本ワークショップに参加した感想を各自が発表。

ファシリテータについて：

堀 公俊（堀公俊事務所 代表、組織コンサルタント、
日本ファシリテーション協会フェロー、大阪大学客員教授）

神戸生まれ。大阪大学大学院工学研究科修了。大手精密機器メーカーにて商品開発や経営企画に従事するかたわら、ビジネス、ソーシャル、教育など、多彩な分野でファシリテーション活動を展開。2003年に有志と共に「日本ファシリテーション協会」を設立し、初代会長に就任。執筆や講演活動を通じてファシリテーションの普及・啓発に努めている。ロジカルでハートウォーミングなファシリテーションは定評がある。



著書に『ファシリテーション入門』『ビジネススキル図鑑』『ビジネス・フレームワーク』『問題解決フレームワーク大全』（以上、日本経済新聞出版）など多数。海外でも数多く翻訳出版されている。

1.6 基本的なスケジュール

スケジュール	実施項目
13:00～13:15	チェックイン（ワークショップの進行・参加者間の自己紹介）
13:15～14:00	講義（前半）Q & A 5分含む
14:00～14:40	グループ討議①
14:40～15:05	発表＋全体討議
15:05～15:10	振り返り
15:20～16:05	講義（後半）Q & A 5分含む
16:05～16:45	グループ討議②
16:45～17:10	発表＋全体討議
17:10～17:25	振り返り
17:25～17:30	クロージング

* 第1回は、10:00～12:00に、オリエンテーション・ファシリテーションの基本の講義を行います。

* 第5回は、13:00～17:30ですが、グループ対抗でビジネスアイデアを発表するため、上記のスケジュールとは異なります。

2. 受講方法

- Zoomを使用します。初めてZoomを利用される場合は事前にZoomのソフトをインストールして使用できるように準備をしてください。インストールは無料です。
- 接続テストは、Zoomの公式サイトで事前に実施してください。（<http://zoom.us/test>）
- Zoomを使用できるPCをご用意下さい。（低速の通信回線、低スペックのPCは避けて下さい）
- お申込み頂いた方には、受講用のURLを後日メールでご案内します。
- 1つのお申込みに対して、1名のみが受講いただけます。

3. お申し込み方法

- ・別紙の参加申込書に記入の上、事務局あてに、Eメールでお送り下さい。
- ・30名の定員となりますので、お早めにお申し込み下さい。
- ・グループワークの性格上、できるだけ同一の方が5回を通じてご参加ください。

4. 募集期間と受講のご連絡

- ・応募締切り：2022年7月20日（水） ＊定員に達し次第、締め切ります。
- ・受講の連絡：お申込みを受け取り後、事務局からご連絡いたします。

5. 参加申込み先およびお問い合わせ先

一般財団法人 大阪科学技術センター イノベーション推進室（担当：篠崎）
E-mail:innovation@ostec.or.jp

受講者の声

- ✓一人で考えてもなかなかアイデアが出ないが、グループディスカッションによる**アイデアの掛け合わせ**で**創造的なアイデアを出すことを体験**できた。
- ✓講師が良く、**アイデア構想から製品化まで実施された経験**や**社内突破の話**は貴重だった。
- ✓自分と違う**多様な意見やアイデア**により得た経験を活かし、**自社で周りの意見を引き出すこと**に繋がりたい。
- ✓ディスカッションを通じて**新しいアイデアが生まれる体験**をし、自分で考えるだけでなく、**メンバーの意見を引き出す意識**が生まれた。
- ✓異業種メンバーとのディスカッションで、会社で設計担当の**自分が顧客目線でニーズを捉えられていないことに気付いた**。
- ✓ビックデータ解析を進める事で**不良解析が可能となり、将来的に検討しているスマート生産のイメージを持つ事が出来た**。
- ✓**バックグラウンドの異なる他業種**からの優秀な参加者から意見を聞くことによる**異なる発想での知識の吸収、視野の拡大**ができた。
- ✓「様々な意見を持った人と議論をする」ということに少し慣れたので、ユーザとの打合せでも、**ユーザの意見を最初から否定せずに、聴くことができるようになった**。
- ✓社内の新規取組みの初期段階で、**自らが先頭に立って、メンバーを集めディスカッションを行う場面**で、**ディスカッションの進め方など、今回の経験が生きた**。
- ✓**新しいことをやっていきましょうと社内で音頭を取る**ことの抵抗がなくなった。
- ✓**堅苦しくなくリラックスした雰囲気**で大変良かった。次回も弊社から参加を勧めたい。

<これまでの参加企業>

（敬称略・五十音順・参加当時の社名）

朝日放送テレビ/エネゲート/大阪ガス/大阪ガスケミカル/大阪ガスマーケティング/大阪冶金興業/沖電気工業/金井重要工業/カネカ/川崎重工業/関西電力/KANSO テクノス/関電システムソリューションズ/関電パワーテック/神戸製鋼所/近鉄グループホールディングス/きんでん/栗本鐵工所/KDC/最上インクス/三信建築設計事務所/三洋化成工業/GS ユアサ/JRC/ジェイテクト/島津ビジネスシステムズ/神鋼環境ソリューション/新コスモス電機/親和運輸/住友電気工業/積水インテグレートドリサーチ/積水化学工業/善友金属/ゼンユー/ソフトウェアエンジニアリング/大日本除虫菊/ダイセル/ダイヘン/太陽刷子/タカラベルモント/タクマ/竹中工務店/椿本チエイン/TOA/東西化学産業/東洋紡/中尾フィルター工業/ナルックス/日本カタン/日本製鉄/日本ピラー工業/日本触媒/日本ネットワークサポート/日本バルカー工業/パナソニック/日立製作所/日立造船/富士インパルス/フジキン/古野電気/北海道住電スチールワイヤー/ホンダエンジニアリング/三ツワフロンテック/村田機械/メタウォーター/モリタ製作所/和歌山大学

ネクストリーダー育成ワークショップ

テーマ「デジタル変革(DX)時代のものづくり・ことづくり」

参加申込書

E-Mail:innovation@ostec.or.jp

(大阪科学技術センター イノベーション推進室 篠崎宛)

申込締切日：2022年7月20日(水)まで

【お申し込みにあたっての留意事項】

- ・原則、全日程へのご参加がお申し込みの条件となります。
- ・お申し込み後、事務局より簡単な事前アンケートを実施させていただきます。

機関名：		
所在地：〒		
TEL：() — FAX：() —		
氏名	所属・役職	メールアドレス

※ご連絡頂いた個人情報は、本ワークショップの運営・管理等に関するご連絡及び当財団の関連する事業等のご案内以外には使用致しません。

個人情報の取扱いについて

・本ワークショップへのお申し込みにあたり、個人情報保護のため、(一財)大阪科学技術センターが、適切に取り扱います。
・ご記入頂いた個人情報は、本ワークショップの運営・管理等に関するご連絡及び当財団の関連事業等のご案内以外には使用致しません。個人情報の取扱いは、当財団の「個人情報保護規程」に従って対応いたします。